

第50回小鹿野ロードレース大会

【出場結果】

実施日 : 10月16日(日)

コース : 埼玉県秩父郡小鹿野町 10km(5km折り返し)

出場者 : 小林 航央 ・ 関口 大樹 ・ 田中 龍誠 ・ 坪井 響己

リザルト:

氏名	坪井	田中	小林	関口
部門	10km	10km	10km	10km
タイム	30'00"	30'10"	30'55"	31'10"
順位	2位	3位	4位	5位

【レポート】

東日本実業団対抗駅伝競走大会前の調整を兼ねたレースとして、3年振りに開催された小鹿野ロードレース大会に4名の選手が、招待選手として出場して参りました。

小鹿野町は埼玉県の西部に位置し、秩父盆地のほぼ中央に市街地を形成しておりますが、大会で使用されるコースは、市街地の西側に位置する日本百名山の両神山に向かう、前半が上り、後半が下り基調となるペース配分が難しいコースとなっております。

4名の選手はスタート前に招待選手として紹介され、実業団選手として大会に懸ける意気込みや、市民ランナーの皆さんに走り方のアドバイスを述べてレースに臨みました。



招待選手として大会に懸ける意気込みを述べる選手達

スタートの号砲が鳴ると、4名の選手は集団を形成し、駅伝でも基本となる1 km3分ペースのリズムで集団を引っ張り合いました。



招待選手としてペースを引っ張り合う4選手

5 km過ぎの下りに差し掛かかると他チームの選手がペースアップし、先行を許したものの、2番手でしっかりとペースを刻んだ坪井が30分00秒、10秒遅れたものの後半も安定感ある走りをした田中が30分10秒でゴールしました。



坪井 響己 30分00秒



田中 龍誠 30分10秒

また、中盤以降、先頭集団から離れる形でペースを刻んだ小林が後半苦しみながらも 30 分 55 秒、関口が 31 分 10 秒でのゴールとなりました。



小林 航央 30 分 55 秒



関口 大樹 31 分 10 秒

* 写真提供：新電元工業株式会社 坂本千夏様

【総括】

各選手とも課題はあるものの、例年の大会に比べて後半の落ち込みも少なく、しっかりとしたペースを刻めており、東日本実業団対抗駅伝競走大会に向けて、各選手ともにコンディションを上げてきていることを確認することが出来ました。

駅伝本番まで残り3週間弱、いよいよ年間最大の目標とする大会が迫って参りました。

各選手ともベストパフォーマンスで当日を迎えられるよう、体調管理を第一に1日1日を大事に過ごして参ります。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上